

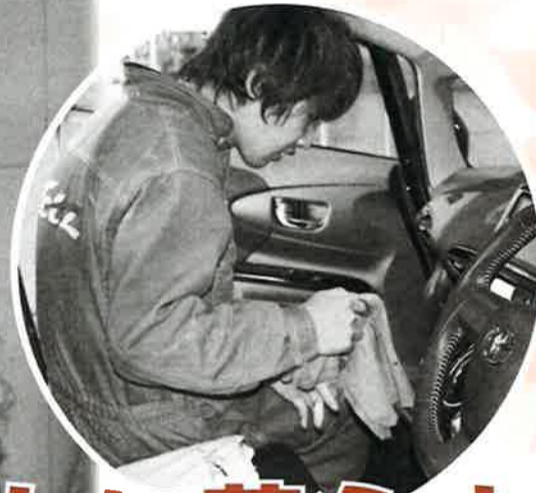
社協

2015
12.1
No.235

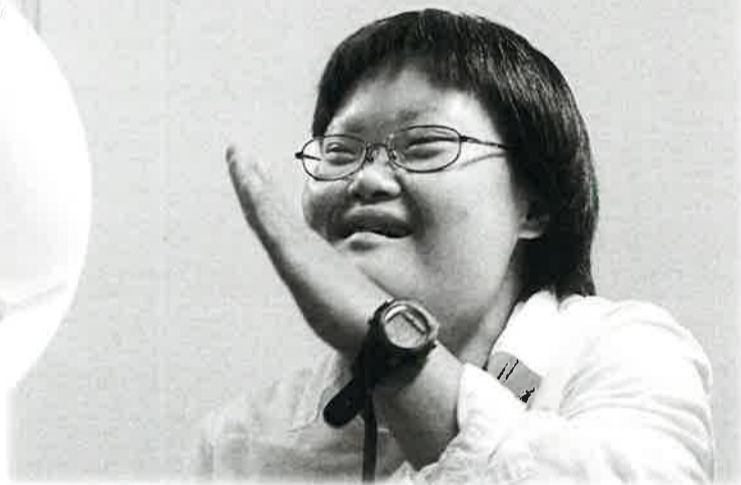
しおじり



塩尻市社協キャラクター
しおりん



地域でともに暮らす ～障がいへの理解～



障がい者の日常生活や社会生活を総合的に支援するための「障害者総合支援法」が平成25年4月に施行され2年半余りが経過しました。

この法律は、身近な場所で支援が受けられることや、どこで誰と暮らすのかを自分で選択できることなどが盛り込まれ、施設での生活を中心に考えるだけでなく、「地域」で暮らすことや「個人を尊重する」ことに重きを置いたものです。

この他にも、障がいを理由とした差別的取り扱いや権利侵害をしてはならないといった障害者差別解消に関する法律や、障がい者の雇用促進に関する法律などの制定・施行が進んでいます。

私たちの地域では、障がいの有無にかかわらず、自分らしく安心して暮らし続けることができるよう、障がい者の権利実現に向けた取り組みを一層充実させることが大切になっています。

塩尻市社協ホームページアドレス <http://www.shiojirishakyo.or.jp/>

地域でともに生活する

■障がいの有無にかかわらず、生活に必要なことは叶える権利がある。

障がい者手帳の交付範囲も広がり、平成26年度の塩尻市の状況は、身体障がい・知的障がい・精神障がいの手帳保持者は合計3812人となっており、年々増加傾向にあります。そして国の方針も、自分の住み慣れた地域で安心して暮らしていくことができるようにと、施設から地域生活への移行が進められています。家や仕事や学校、地域との付き合いも含め、障がいの有無にかかわらず、地域で生活をしている上で必要なことは叶える権利があるのです。

■正しい理解を持ち、暖かく見守る姿勢が必要

地域で生活していく中で、一人ひとりが尊重され、自分らしく暮らすことができる取り組みが必要です。しかし、障がいがある事で、苦手なことやできないことが多くあります。だからこそ、同じ地域で生活している仲間として、手助けが重要となるのです。制度整備はもちろん大切ですが、障がいに対する正しい理解を持ち、温かく見守る姿勢や、環境作りが必要なのではないでしょうか。

イメージ図：地域の中で暮らす私たち



たくさんの人や機関とお互いに支え合って暮らしています。

絵 協力：小澤 美緒さん

地域で輝く仲間

障がいがあっても、地域で活き活きと生活している仲間を紹介します



▲座席シートを倒し、細かい部分まで丁寧に拭きます。

てきたとのこと。相手の状況を自分なりに伺い、声をかける。真面目に黙々と取り組む姿に、職場の人からの信

下取り車をきれいに展示したい。

週五日、自動車会社に勤めている竹松さん。「駅から会社まで意外と距離があって、20分くらいかかります。これからの季節は日が入るのも早くなるし、寒いし、余計に遠く感じるかも。」南松本駅から会社まで、徒歩で通っています。

竹松さんの仕事は、展示用下取りの車内掃除・洗車・ワックスがけを手掛け、一日3台を目安に自動車を仕上げます。自動車のダッシュボードに入っている物も一つ一つ出して、丁寧に拭き掃除を行います。「軽自動車だと、車体自体が小さいから楽だけど、ボックスタイプやワゴン車は、掃除する面積も多くなるから一人で手掛けるときは大変。」入社して半年が経ち、まだまだ大変なことが多いようですが、だいたい仕事にも慣れてきた様子。時間内に効率良く仕事をするコツも少しずつ分かり、職場の人の名前もだいたいわ



竹松康司さん（ネッツトヨタ勤務）
就労支援事業所すみれの丘で訓練をしました。

頼も厚い。「もう少し、仕事にも慣れてきたら、職場の人と出かけたり、飲み会とかやりたい。」どちらかと言えば人見知りである竹松さんにとって、この一言からは仕事や職場の関係を通じて大きく成長している様子がうかがえます。

趣味は、麻雀。テレビゲームでも楽しむし、実際に友人と集まって卓を囲み楽しむ。「麻雀は賭け事というイメージが強すぎるけど、意外と頭を使うんです。だから、面白い。もつと頭を使うゲームとして広まってくれると嬉しい。」ネット上ではプロ雀士との交流もあるという。
仕事や趣味を通じて、地域住民との繋がりをもちながら、自分らしく日々生活しています。

インタビュー



里見 政敏さん
(センター長)

竹松さんには、下取りした車をきれいに清掃して展示できるようにする仕事をしてもらっています。

仕事を覚えてもらう時は一緒になって作業をしていましたが、一度覚えたことは、指示に従って丁寧にしっかりと作業を行ってもらい助かっています。

ハードな仕事ですが、コツコツと作業をこなしてもらい、今では彼がいないと困ってしまうくらい、なくてはならない存在です。

施設を「しめきれない」のだ。

主に、施設の住居部分のフロアやエレベーターホールの掃除を行っています。「仕事内容は難しくないけど、決められた時間の中で掃除を終わらせることが大変な時もある。」と話してくれる中島さん。週4日、自宅から地域振興バスを使って職場まで通います。

働き始めて、間もなく丸3年。仕事を始めた当初は、仕事内容が厳しくて、思うように仕事もできず悔しい思いもしたそうですが、最近は同じ仕事をする仲間が増えて、はりあいいなっているとのこと。仕事も丁寧で、棚の拭き掃除をするときも、その棚に置いてあ



隅まで抜かりなく、丁寧にモップがけ。水滴一つ見逃さない。▲

台拭きは、そこに置いてある物を移動させてから始めます。▼



るもの一つひとつを大切に持って移動させてから拭き掃除を行います。仕事中は自分の腕時計に何回も目をやり、時間を気にしながら仕事に励む姿が見られます。「このフロアをこの時間までに終わらせなくちゃいけないので。」言葉のとおり、決められた時間ぴったりに仕事をこなします。決められた時間の中で、黙々と仕事をする中島さんの姿は、同じ職場で働く人にも一目置かれていきます。「責任感が強く、指導したことをきちんと守って仕事してくれる。他の職員の手本になっています。」とのこと。

休日は、家族と山雅の観戦をして過ごすことが多い中島さん。将来は、コンサートに出かけることもある、SMAPが所属するジャニーズ事務所の掃除をしたいと夢を語ってくれました。

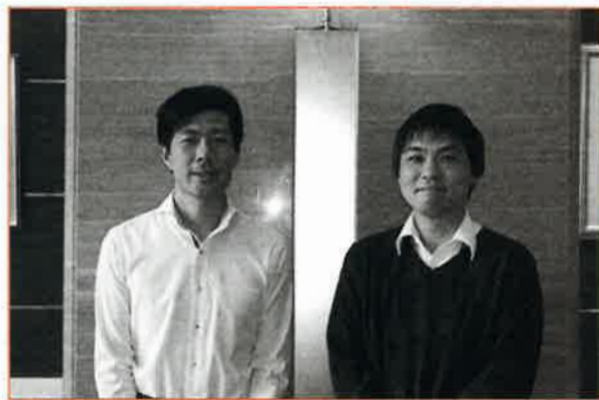


中島香織さん (グレイスフル塩尻勤務)
就労支援事業所すみれの丘で
訓練をしました。

インタビュー

現在、エントランスホールや共有スペースの清掃をお願いしています。最初は障がいというイメージが先行し、心配することもありましたが、彼女の仕事に対する熱意はすぐ責任を持って仕事してくれるし、関わったり話したりすると普通の女の子。趣味や休日の話で盛り上がります。

障がい者の就労支援で、専門の職員さんがフォローしてくださる体制もあり、雇用する側として困った事や悩む事があると相談することができるのは、安心して一緒に仕事ができると思います。最初から障がいがあるからと気負うことなく、同じ職場の仲間として接し、一緒に仕事をしていくという姿勢が大切であると学びました。



右 大蔵 崇顕 さん
(グレイスフル塩尻介護長)

左 湯澤 慎一 さん
(グレイスフル塩尻介護長)

福祉の まちづくり



地域みなさんが、安心してしあわせに暮らすための取り組み「福祉のまちづくり」をご紹介します。

「塩尻市市民総合防災訓練に参加」

8月30日に片丘小学校で市民総合防災訓練が実施されました。当日は小雨の降る中、災害ボランティアセンターの立ち上げ訓練をはじめ、災害救援物資の仕分け作業等、被災時を想定した訓練が行われました。



災害ボランティアセンターについて概要説明及び活動までの流れについて説明を行いました。



災害ボランティアによる物資の仕分け作業の様子▼



参加団体と連携したニーズ把握や物資の仕分け作業など災害時に備えた活動訓練が行われました。

非常時の持ち出し品・備蓄品の確認はお済みですか？

災害後の救助や救援物資の到着までに、最低限必要なものは準備しておきましょう。

- ・貴重品（小銭や保険証、身分証明書のコピーなど）
- ・情報収集用品（家族の写真や携帯ラジオなど）
- ・食料（非常食や飲料水）

ご自分の環境に合わせて必要なものを準備してください。



福祉のまちづくりの詳細は、地域福祉推進センターにお問い合わせください。

問い合わせ先 地域福祉推進センター TEL 0263-52-2795 FAX 0263-53-5058

社協会費へご協力ありがとうございました。

皆様からお寄せいただきました会費は皆様の地域ミニデイ、ふれあいサロン等の活動、ボランティア養成講座などの事業へ来年度使われます。配分計画の詳細がまとまりましたら、内容等についてお知らせいたします。

会費の収納結果 総額 7,842,400円

普通会員 15,324件 7,672,400円

特別会員 70,000円

米窪健一郎：大門三番町	中澤 栄治：大門五番町	百瀬 茂：大門七番町
下平 安男：松原	小松 清：原新田	岡村 勤：堅石
渋谷 一幸：吉田五区	角田みやこ：小井戸	花村 巳之市：小井戸
神戸几壬代：古町	原田 博：古町	青木 喜行：宮前
青木 正夫：大出	有田 雅春：大出	横澤 幸雄：上田
小川 博國：平沢		

法人会員 100,000円

有限会社ダスキン塩尻	株式会社ヒライデ	サークルK塩尻駅北店
株式会社丸文塩尻書店	株式会社ヨネクボ	株式会社岡谷組
有限会社立石薬局	有限会社日之出モータース	株式会社スポーツフィジカル
ツカハラ歯科医院	株式会社マルナカ	VOSSO
有限会社熊谷印刷	ホテルあさひ館	お茶元みはら胡蝶庵広丘レスポワール店
有限会社大津屋商店	ブルームまりも	株式会社宮原酸素
株式会社フルハタ	小野製作所	玉龍山長泉寺
こしはら内科クリニック	長野県中古自動車販売商工組合	



硬貨募金についてしおりんからのお知らせ

硬貨募金は30数年前に市全体の福祉推進のための資金集めの1つとして、ボランティア連絡会の皆さんによって行われた「1円玉募金」が始まりです。現在は「硬貨募金」として社協分会等の取り組みとして行われています。他の寄付金と合わせて地域福祉活動振興事業補助金として、地域の活動やボランティア団体の活動費として使わせていただいております。

硬貨募金は、地域の自主的な取り組みを基本としており、通年受け付けをしています。集金の時期については、支部・分会で決めて、取り組みをしていただいております。

— 塩尻市 — 成年後見支援センター

成年後見??
難しそうじゃなあ…



みんなが安心して暮らせる地域を目指して「成年後見制度」とは。

認知症・知的障がい・精神障がいなどで、判断能力の不十分な方は、自分にとって必要な不動産や預貯金等の財産管理や介護サービス等の契約を結ぶことが難しい場合があります。また、本人に不利益な契約であっても、正しい判断ができず契約を結んでしまう恐れもあります。

判断能力が不十分な方を保護し、支援するのが「成年後見制度」です。

塩尻市成年後見支援センターでは、市民一人ひとりの権利を守り、安心して暮らせるまちづくりを目指して、成年後見制度の利用を支援しています。

相談窓口の開設

成年後見制度を利用するための手続きや、申し立て、後見人等候補者に関するアドバイスを行います。

○相談受付

平日 午前8時30分～午後5時15分

※電話や窓口、必要に応じて訪問などでも相談をお受けします。

専門家による相談

弁護士による専門相談を行います。

○相談日 毎月第2木曜日

午後1時～3時

※専門相談は要予約です。

一週間前までにお電話ください。

制度の普及啓発活動

成年後見制度への理解を深めていただけるよう、パンフレットやチラシの配布、講演会・研修会などの開催を通じて、広く情報を発信します。



塩尻市民の方が気軽に相談できるように、様々な支援があるんだね。

親族後見人等への支援

すでに後見人等になられている家族や親族等への支援を行います。

法定後見の受任

家庭裁判所の審判に基づき、法人として規程に沿って、成年後見人等の業務を行います。

【問い合わせ先】

塩尻市社会福祉協議会 総務課内

塩尻市成年後見支援センター

電話 0263-53-7564 FAX 0263-53-5029

まずは、
電話してみましょ。



お知らせ

INFORMATION

ふれあい料理講座 受講生募集

【日時】12月11日(金) 午前10時～午後1時
 【内容】そばうち体験
 【場所】ふれあいセンター洗馬 調理室、教養娯楽室
 【講師】塩尻市食生活改善推進協議会
 【参加費】500円(材料費)
 【募集定員】16名
 【申込締切】12月4日(金)

申込・問い合わせ先 ふれあいセンター洗馬
 TEL 0263-51-5337 FAX 0263-52-8088

健康運動教室 受講生募集

健康運動指導士が運動プログラムを基に丁寧に指導します。
 トレーニングマシンを使った、運動機能の回復訓練教室を開催します。

【日程】平成28年1月6日～3月30日
 毎週水曜日 全12回コース
 Aコース 午前10時～11時30分
 Bコース 午後1時30分～3時

【場所】ふれあいセンター広丘 機能回復訓練室
 【対象者】市内にお住まいの60歳以上の方で、医師より運動制限の指示が出ていない方
 【募集人員】各コース10名
 【参加費】無料
 【申込締切】12月15日(火)
 ※定員になり次第締め切り

申込・問い合わせ先 ふれあいセンター広丘
 TEL 0263-51-5070 FAX 0263-52-0670

塩尻市社会福祉協議会職員募集

職種等	応募資格等	年齢	人員
①正規職員 ・看護師 ・居宅介護支援 専門員 ・介護員	○正(准)看護師 ○介護支援専門員 ○介護福祉士	59歳まで	若干名
②准正規職員(注1) ・介護員	○ホームヘルパー 2級相当以上	不問	
③嘱託職員(注2) ・介護員 ・障がい者支援 員	○高校卒業以上		
④嘱託職員 ・障がい者支援 員	○社会福祉主事 任用資格		

(注1) 准正規職員とは、採用時は嘱託職員ですが、1年後以内に無期雇用への転換が予定されている職員です。

(注2) 嘱託職員とは、1年以内の期間を定めた有期雇用の職員です。雇用契約の更新が可能であり、更新実績の最高年齢は更新時64歳です。

- 採用日 平成28年4月1日
- 採用試験 12月18日(金)
- 応募締切 12月15日(火) 郵送の場合は15日必着
- 申込書配布、受付
12月1日(火) から12月15日(火) までの午前8時30分から午後5時15分まで(ただし、土日祝日は除く)

問い合わせ先 総務課
 TEL 0263-53-7564 FAX 0263-53-5029

ボランティアを募集します

手芸、編み物、ミシガけが得意で、利用者と一緒に作業をしてくださる方を募集します。

短時間でも構いません。活動日、活動時間等の詳細は問い合わせください。

アクリルたわし用毛糸を探しています

ご自宅に、アクリル毛糸は眠っていませんか。利用者の製作活動に使用するアクリルたわし用毛糸を探しています。寄付いただける方がいらっしゃいましたら、ご連絡ください。アクリル毛糸で並太以上の太い毛糸だとありがたいです。

年金相談にお出かけを

次のとおり、社会保険労務士が相談員として、障害年金等のご相談を無料で行います。

日時 12月15日(火) 午後1時から(みどりの郷)
 1月19日(火) 午後1時から(すみれの丘)

※両日とも、相談日の一週間前までに予約をしてください。

問い合わせ先 すみれの丘
 TEL 0263-54-3114 FAX 0263-54-6296

オレンジカフェ(認知症カフェ)開催します

認知症の方やその家族、介護専門職、地域住民の方等の憩いの場です。お茶を飲みながら日ごろのことを楽しくおしゃべりしませんか。

どなたでも参加できます。

<ふれあいセンター広丘>

○日程 ・12月10日(木)・1月14日(木)
 いずれも午後2時～4時

○参加費 1回100円(お茶菓子代)

<ふれあいセンター洗馬>

○日程 ・12月18日(金)・1月29日(金)
 いずれも午前10時～正午

○参加費 1回100円(お茶菓子代)

問い合わせ先 ふれあいセンター広丘
 TEL 0263-51-5070 FAX 0263-52-0670

問い合わせ先 ふれあいセンター洗馬
 TEL 0263-51-5337 FAX 0263-52-8088

社協しおじりは共同募金配分金により発行しています。次号は2月1日発行予定です。

■発行日 平成27年12月1日 ■発行 塩尻市社会福祉協議会 〒399-0705 塩尻市広丘堅石2151-2 TEL(0263)53-7564(代表) FAX(0263)53-5029